

令和8年度愛知県競馬組合営競馬開催日の臨床獣医業務 仕様書

1 臨床獣医業務

- (1) 指定した出走取消馬の実馬確認
 - (2) レース中事故馬の実馬確認と応急処置
 - (3) 交流競走馬の疾病対応(疝痛、外傷、喉詰まり、蕁麻疹等)
 - (4) 交流競走馬の検査(レントゲン、エコー等)
 - (5) 交流競走馬の予防的治療(輸送熱予防等)※
- 最終レース発走時刻の7時間前を業務開始時刻とする。(8時間勤務)

2 交流競走馬の緊急対応待機

前日入厩している交流競走馬の急患対応

往診依頼を受けた後、おおよそ30分以内に到着すること。

待機時間は最終レース発走1時間後から翌日第1レース発走時刻1時間前までとする。

前日が非開催日の場合においては、交流競走馬入厩後から翌日第1レース発走時刻1時間前までとする。

3 ドーピング検査用血液検体採取業務

4 JRA 交流馬の眼洗い

5 レース事故馬の予後診断および診断書作成

6 レース中の事故による予後不良馬の安楽死処置

以上に関する、診療機材・薬剤は愛知県競馬組合の負担とする。

但し、※に関する診療機材・薬剤は自己負担とする。